



平成27年5月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年10月2日

上場取引所 福

上場会社名 株式会社 マルミヤストア

コード番号 7493 URL <http://www.marumiva-st.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 池邊 恭行

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経理部長

(氏名) 川野 友久

TEL 0972-23-8111

四半期報告書提出予定日 平成26年10月3日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年5月期第1四半期の連結業績(平成26年5月21日～平成26年8月20日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年5月期第1四半期	9,514	△1.6	△30	—	△2	—	△8	—
26年5月期第1四半期	9,673	7.2	105	2.9	135	1.9	80	19.5

(注) 包括利益 27年5月期第1四半期 △2百万円 (—%) 26年5月期第1四半期 76百万円 (9.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年5月期第1四半期	△1.92	—
26年5月期第1四半期	18.89	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年5月期第1四半期	11,710	5,883	50.2
26年5月期	11,003	5,941	54.0

(参考) 自己資本 27年5月期第1四半期 5,883百万円 26年5月期 5,941百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年5月期	—	7.50	—	10.00	17.50
27年5月期	—	—	—	—	—
27年5月期(予想)	—	7.50	—	7.50	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年5月期の連結業績予想(平成26年5月21日～平成27年5月20日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	19,782	4.6	286	△2.6	343	△3.1	191	△2.8	44.62
通期	39,582	5.4	634	4.4	750	3.7	430	11.6	100.45

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年5月期1Q	4,283,128 株	26年5月期	4,283,128 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

27年5月期1Q	2,288 株	26年5月期	2,288 株
----------	---------	--------	---------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年5月期1Q	4,280,840 株	26年5月期1Q	4,280,840 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済対策や金融政策による円安効果と株価の回復を背景に、雇用情勢の改善や輸出関連企業に業績の回復が見られるなど、緩やかな景気回復基調で推移いたしました。

当小売業界におきましては、円安による商品原価の高騰に加え、所得環境が改善されないなかでの消費税率引き上げによる個人消費の減退等を背景に、業種・業態を超えた低価格競争が続く、厳しい経営環境が続いております。

このような環境のなか、「商売への原点回帰 最優先はお客様目線で」を当期のスローガンに掲げ、お客様目線での商品提供、買いやすい・選びやすい売場の提供、ローコスト運営の徹底、中長期的な成長に向けての人財育成、法令・規程・マニュアルの遵守、出店手続きの再構築の実現に向け、様々な施策に取り組んでおります。

しかしながら、業績面におきましては、出店及び改装経費の増加と電気料金の値上げによる販売費及び一般管理費の上昇に加え、商品原価の高騰、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動、更には、台風、大雨などの天候不順が大きく影響し、スーパーマーケット事業、ディスカウントストア事業共に、非常に厳しい状況となりました。

店舗開発におきましては、スーパーマーケット事業とディスカウントストア事業でそれぞれ1店舗の新規出店を実施し、当第1四半期連結累計期間末の当社グループの店舗数は61店舗(株式会社マルミヤストア41店舗、株式会社アタックスマート20店舗)となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高95億14百万円(前年同期比1.6%減)、営業損失30百万円(前年同期は営業利益1億5百万円)、経常損失2百万円(前年同期は経常利益1億35百万円)、四半期純損失8百万円(前年同期は四半期純利益80百万円)となりました。

セグメントの業績を示すと、次の通りであります。

① スーパーマーケット事業

当第1四半期連結累計期間のスーパーマーケット事業の業績は、売上高63億20百万円(前年同期比4.6%減)、セグメント損失15百万円(前年同期はセグメント利益45百万円)となりました。

スーパーマーケット事業におきましては、平成26年7月に、大分エリアのドミナント戦略に基づき、マルミヤストア新瀬店(大分県中津市)を新規出店したほか、既存店1店舗の改装を行い、事業の拡大と既存店舗の活性化を図っております。

② ディスカウントストア事業

当第1四半期連結累計期間のディスカウントストア事業の業績は、売上高31億93百万円(前年同期比4.8%増)、セグメント損失15百万円(前年同期はセグメント利益59百万円)となりました。

ディスカウントストア事業におきましては、平成26年6月に、アタックス国東店(大分県国東市)を新規出店し、事業の拡大を図っております。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産の部の残高は、前連結会計年度末に比べ7億6百万円増加し117億10百万円となりました。主な変動は、現金及び預金の増加3億52百万円、商品の増加1億75百万円、その他に含めた未収入金の減少1億11百万円を主な要因とした流動資産合計の増加4億59百万円と有形固定資産合計の増加2億53百万円を主な要因とした固定資産合計の増加2億46百万円によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末における負債の部の残高は、前連結会計年度末に比べ7億64百万円増加し58億26百万円となりました。主な変動は、買掛金の増加5億84百万円、短期借入金の増加97百万円、未払金の増加1億59百万円、未払法人税等の減少1億12百万円によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産の部の残高は、前連結会計年度末に比べ57百万円減少し58億83百万円となりました。主な変動は、四半期純損失による減少8百万円と配当金の支払による減少42百万円、退職給付に関する会計基準等の適用による減少12百万円であります。

以上の結果、当第1四半期連結会計期間末の自己資本比率は、前連結会計年度末の54.0%から50.2%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年7月4日の決算短信で発表した第2四半期累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更し、割引率の決定方法を従業員の平均残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率へ変更いたしました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第1四半期連結会計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間の期首の退職給付に係る負債が19,907千円増加し、利益剰余金が12,859千円減少しております。

なお、当第1四半期連結会計期間の損益に与えた影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年5月20日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年8月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,673,441	3,025,932
売掛金	10,768	16,183
有価証券	772	772
商品	1,755,452	1,931,369
貯蔵品	9,102	13,194
繰延税金資産	108,191	116,635
その他	294,736	208,449
貸倒引当金	△600	△720
流動資産合計	4,851,865	5,311,816
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,997,431	5,191,519
減価償却累計額	△2,855,821	△2,871,223
建物及び構築物（純額）	2,141,609	2,320,295
機械装置及び運搬具	92,150	98,686
減価償却累計額	△73,190	△75,362
機械装置及び運搬具（純額）	18,959	23,324
土地	1,855,050	1,855,050
リース資産	543,751	622,192
減価償却累計額	△268,116	△291,333
リース資産（純額）	275,635	330,858
建設仮勘定	59,898	18,269
その他	2,006,727	2,077,720
減価償却累計額	△1,662,641	△1,677,035
その他（純額）	344,086	400,685
有形固定資産合計	4,695,239	4,948,483
無形固定資産		
のれん	523	285
その他	45,754	41,648
無形固定資産合計	46,278	41,933
投資その他の資産		
投資有価証券	210,685	219,137
長期前払費用	85,981	83,399
敷金及び保証金	1,078,079	1,072,806
繰延税金資産	33,614	30,730
その他	1,947	1,947
投資その他の資産合計	1,410,309	1,408,022
固定資産合計	6,151,827	6,398,440
資産合計	11,003,692	11,710,257

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年5月20日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年8月20日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,294,221	2,879,026
短期借入金	962,824	1,060,016
リース債務	71,599	81,947
未払金	132,592	291,783
未払費用	396,580	453,101
未払法人税等	128,900	16,107
未払消費税等	83,898	44,926
賞与引当金	50,000	42,050
役員賞与引当金	9,950	8,600
店舗閉鎖損失引当金	126,000	104,337
その他	85,990	94,629
流動負債合計	4,342,557	5,076,527
固定負債		
長期借入金	150,772	118,268
長期未払金	2,484	2,484
リース債務	219,529	269,704
退職給付に係る負債	54,469	71,660
資産除去債務	33,181	33,298
その他	259,067	254,678
固定負債合計	719,503	750,094
負債合計	5,062,061	5,826,621
純資産の部		
株主資本		
資本金	808,289	808,289
資本剰余金	855,619	855,619
利益剰余金	4,227,124	4,163,244
自己株式	△1,157	△1,157
株主資本合計	5,889,875	5,825,995
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	53,659	59,116
退職給付に係る調整累計額	△1,904	△1,476
その他の包括利益累計額合計	51,755	57,639
純資産合計	5,941,631	5,883,635
負債純資産合計	11,003,692	11,710,257

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年5月21日 至平成25年8月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年5月21日 至平成26年8月20日)
売上高	9,673,012	9,514,006
売上原価	7,850,379	7,792,929
売上総利益	1,822,632	1,721,076
その他の営業収入	36,268	39,684
営業総利益	1,858,901	1,760,760
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	103,672	101,831
報酬及び給料手当	793,618	799,113
退職給付費用	-	4,453
福利厚生費	82,661	86,284
賃借料	227,833	226,061
水道光熱費	184,679	198,114
減価償却費	102,801	103,982
のれん償却額	238	238
その他	257,816	271,211
販売費及び一般管理費合計	1,753,322	1,791,291
営業利益又は営業損失(△)	105,578	△30,531
営業外収益		
受取利息	2,078	1,930
受取配当金	1,358	1,474
受取事務手数料	22,213	22,213
その他	7,746	5,799
営業外収益合計	33,397	31,417
営業外費用		
支払利息	3,457	2,758
貸倒引当金繰入額	-	120
その他	327	186
営業外費用合計	3,784	3,064
経常利益又は経常損失(△)	135,191	△2,177
特別利益		
固定資産売却益	-	5
特別利益合計	-	5
特別損失		
固定資産売却損	1,000	-
固定資産除却損	0	260
特別損失合計	1,000	260
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	134,191	△2,432
法人税、住民税及び事業税	45,601	7,520
法人税等調整額	7,733	△1,741
法人税等合計	53,334	5,778
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	80,856	△8,211
四半期純利益又は四半期純損失(△)	80,856	△8,211

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年5月21日 至平成25年8月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年5月21日 至平成26年8月20日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主 損益調整前四半期純損失(△)	80,856	△8,211
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,920	5,456
退職給付に係る調整額	-	427
その他の包括利益合計	△3,920	5,883
四半期包括利益	76,936	△2,327
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	76,936	△2,327

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第1四半期連結累計期間(自 平成25年5月21日 至 平成25年8月20日)

配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額	1株当たり 配当額	基準日	効力発生日	配当の原資
平成25年7月5日 取締役会	普通株式	32,106千円	7円50銭	平成25年5月20日	平成25年8月5日	利益剰余金

当第1四半期連結累計期間(自 平成26年5月21日 至 平成26年8月20日)

配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額	1株当たり 配当額	基準日	効力発生日	配当の原資
平成26年7月4日 取締役会	普通株式	42,808千円	10円	平成26年5月20日	平成26年8月4日	利益剰余金

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成25年5月21日 至 平成25年8月20日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額(注)1	四半期連結 損益計算書 計上額
	スーパーマーケ ット事業	ディスカウント ストア事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	6,625,657	3,047,354	9,673,012	—	9,673,012
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	5,927	5,927	△5,927	—
計	6,625,657	3,053,281	9,678,939	△5,927	9,673,012
セグメント利益	45,861	59,566	105,428	150	105,578

(注) 1 セグメント利益の調整額は、全額セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益は、営業利益を記載しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成26年5月21日 至 平成26年8月20日)

報告セグメントごとの売上高及び損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額(注)1	四半期連結 損益計算書 計上額
	スーパーマーケ ット事業	ディスカウント ストア事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	6,320,525	3,193,480	9,514,006	—	9,514,006
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	5,656	5,656	△5,656	—
計	6,320,525	3,199,137	9,519,663	△5,656	9,514,006
セグメント損失(△)	△15,384	△15,296	△30,681	150	△30,531

(注) 1 セグメント損失の調整額は、全額セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント損失は、営業損失を記載しております。